

第 8 回 北海道地方交通審議会船員部会 議事概要

開 催 年 月 日 平成 2 1 年 5 月 2 9 日 (金)

開 催 場 所 北海道運輸局小樽庁舎 3 F 会議室

議 題

- 1 . 管内船員職業安定業務取扱状況 (平成 21 年 4 月分) について
- 2 . 離職四法に基づく減船離職船員現況調べについて
- 3 . 離職四法に基づく求職手帳発給数及び支給実績について
- 4 . 「2009 海へのチャレンジフェア in 小樽」の開催について
- 5 . その他
 - (1) 情報交換
 - (2) 次の船員部会開催日について

議事概要

- 1 . 事務局より、平成 21 年 4 月分の管内船員職業安定業務取扱状況、離職四法に基づく減船離職船員現況調べ、求職手帳発給数及び支給実績について説明があった。
- 2 . 事務局より、海運事業者と船員志望者を一堂に会し、合同企業説明会 / 就職面接会を行なう「2009 海へのチャレンジフェア in 小樽」を、7 月 7 日に開催することを決定した旨、報告があった。
- 3 . 労働者委員より、5 月 24 日に札幌市において「漁業就業フェア 2009」が開催され、沿岸漁業に携わる 18 社の企業・漁協がブースを開設し、30 名の来場者があったとの報告がなされた。
- 4 . 労働者委員より、全日本海員組合の年間臨時手当要求が 55 割となった件、高速船ナッチャンの夏期における運航再開の件、及び道南地区の中型イカ釣り船が 5 月 14 日から順次出航している件について報告があった。
- 5 . 労働者委員より、サケ・マス流し網漁について、ロシアとの交渉が 4 月 24 日に妥結し、小型船・中型船とも出漁したこと、また、入漁料は、小型船が 1kg 当り 304 円、中型船は 308.7 円となったことなどについて、現況説明があった。
- 6 . 事務局より、緊急経済対策のひとつとして、海運事業者に対する雇用調整助成金制度が創設される予定で、現在制度設計中である旨、説明があった。

(以 上)